

**beyond** サーバー関連サービス

Webサイト自動診断サービス  
「クイックスキャナー」

# クイックスキャナーとは？



**Web サイト  
自動診断サービス  
「クイックスキャナー」**

Web サイトの  
診断に必要なのは  
ドメインだけ。  
低コストで Web サイトの  
自動診断をおこないます。

Webサイト自動診断サービス「クイックスキャナー」は、独自のセキュリティ診断技術を搭載した、Webサイトの自動診断サービスです。

お客様が利用する、**Webサイトのドメイン (FQDN) をご共有**いただくだけで、お客様でご利用中のWebサイトを迅速に診断し、Webサイトのセキュリティ強化をサポートいたします。

<https://beyondjapan.com/service/quick-scanner>

# なぜ企業のサイトが狙われるのか？

- Webサイトの被害をもたらす攻撃には、大きく分けて2つあります。

1. 特定のサイトを狙って攻撃する「**標的型タイプ**」
2. 特定の人物・団体・企業などを標的とせず、脆弱性を持つサイトに攻撃する「**無作為タイプ**」

一般的に被害が最も多いのは「**2**」のパターンです。

つまり利用しているCMSやそのプラグインなどの脆弱性が被害の原因であり、「この企業・人物だから」という理由で狙われるわけではありません。

- Webサイトの改ざんのケースでは、具体的には以下のような被害が見受けられます。

- ・ 関連の無い他のサイト（詐欺サイトなど）に転送されてしまう。
- ・ サイトにログイン、アクセスできなくなる。
- ・ Google検索の結果で、タイトルや説明文が、全く関係のない通販サイトのようにになっている。

…etc

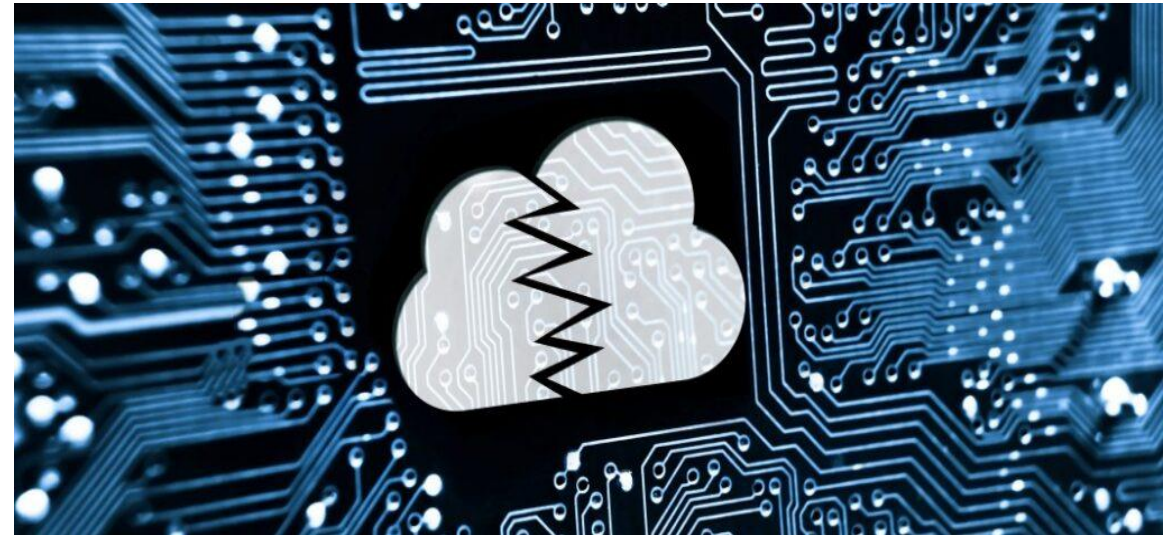
# バックドアでの被害

バックドアは、文字通り「適当に配置」されるので、決まった所に配置されるわけではありません。

攻撃者はバックドアを通じて、様々なファイルのアップロードや、サイト改ざん（書き換え）、不正なコードの実行をおこない、これが目に見える被害となって現れてきます。

例えば、他サイトに転送されてしまうというケースの場合、WordPress などのCMSの場合、ヘッダー部分の読み込み段階で、他サイトへの転送をおこない、別のファイルを読み込みます。

つまり、ヘッダー部分の改ざん、そしてそこで読み取る不正なコードのファイルのアップロード、こうした「ファイル同士の連携」で目に見える被害が生まれます。



# クイックスキャナーについて



**必要な情報は  
ドメインだけ**



**高速かつ安価な  
サービスを実現**



**サイトへの  
アクセス負荷は無し**

Webサイト自動診断サービス「クイックスキャナー」は、独自のセキュリティ診断技術を搭載した、Webサイトの自動診断サービスです。

クイックスキャナーはFQDN単位での固定料金となるため、コーポレートサイトやメディアサイト・ECサイトなどのページ数や機能が多いWebサイトであっても、高速かつ安価にご利用いただけます。

Webサイトへのセキュリティ診断が完了したあとは、診断内容を精査し診断結果のレポートをご提供いたします。

# サービス仕様・機能

診断方法	ツール診断
診断対象	Webサイト（コーポレートサイトやメディアサイト・ECサイトなど）
レポート言語	日本語 or 英語
レポート形式	PDFにてご提供 ※ 検出された脆弱性に対する対策も記載 ※ レポート報告会の実施が対象外
お申込み～レポート提供の期間	3営業日程度（平日）
サービス体系	1FQDN単位
サービス料金	9,800円（税別） / 回
お支払い方法	請求書払い ※ 今後はクレジットカード払いにも対応予定

# 診断結果のレポート内容 (サンプル①)

## 1. 調査結果概要

### 1.1. 調査対象URL

https://.jp

### 1.2. 調査結果一覧

調査項目	危険度	判定
バージョン情報の判明	注意	NG
脆弱性が指摘されているソフトウェアの利用	危険	NG
システム情報の漏えい	-	OK
外部に公開する必要のない管理用ツールのログインURL	注意	NG

### 1.3. 総評

今回の調査の結果、危険度の高い問題が検出されました。できる限り速やかに検出された問題に対応することを推奨します。

また、本調査はWebサイトの安全性を全て調査するものではありません。詳細な状況確認を行うためには、Webサイトの脆弱性診断やプラットフォームの脆弱性診断などを行う必要がございます。別途、これらについても専門機関を利用して十分な検査をすることを推奨します。

## 2. 調査詳細

### 2.1. バージョン情報の判明

#### 2.1.1. 検出結果

利用しているソフトウェアのバージョン情報が表示されていました。

検出されたソフトウェアのバージョン情報
jQuery 3.3.1
WordPress 6.0.3

#### 2.1.2. 調査内容の説明

お客様のWebサイトで利用しているソフトウェアのバージョンが、外部からのアクセスで容易に判明しないかを調査します。

攻撃者はこのようなところから入手した情報を手掛かりにして、さらなる攻撃を行う可能性があります。

#### 2.1.3. 対策

可能な場合、レスポンスにソフトウェアのバージョン情報等、重要な情報は含めないようにしてください。詳しくはベンダにお問い合わせください。

#### 2.1.4. 備考

本検出結果は外部からのアクセスで取得したバージョン情報をもとに報告しているため、実際に利用しているバージョンとは異なる可能性があります。



# 診断結果のレポート内容 (サンプル②)

## 2.2. 脆弱性が指摘されているソフトウェアの利用

### 2.2.1. 検出結果

脆弱性が指摘されているバージョンのソフトウェアが検出されました。検出されたソフトウェアのバージョンには、JVNのサイトにおいて以下のような脆弱性が指摘されています。

#### jQuery3.3.1における既知の脆弱性

脆弱性名	jQuery におけるクロスサイトスクリプティングの脆弱性
深刻度(CVSSv3)	6.1
深刻度(CVSSv2)	4.3
CVE	CVE-2020-11023
URL	https://jvndb.jvn.jp/ja/contents/2020/JVND-2020-005056.html
脆弱性概要	jQuery には、クロスサイトスクリプティングの脆弱性が存在します。
想定される影響	情報を取得される、および情報を改ざんされる可能性があります。

脆弱性名	jQuery におけるクロスサイトスクリプティングの脆弱性
深刻度(CVSSv3)	6.1
深刻度(CVSSv2)	4.3
CVE	CVE-2020-11022
URL	https://jvndb.jvn.jp/ja/contents/2020/JVND-2020-004854.html
脆弱性概要	jQuery には、クロスサイトスクリプティングの脆弱性が存在します。
想定される影響	情報を取得される、および情報を改ざんされる可能性があります。

脆弱性名	Drupal などの製品で使用される jQuery におけるクロスサイトスクリプティングの脆弱性
深刻度(CVSSv3)	6.1
深刻度(CVSSv2)	4.3
CVE	CVE-2019-11358
URL	https://jvndb.jvn.jp/ja/contents/2019/JVND-2019-003792.html
脆弱性概要	Drupal およびその他の製品で使用される jQuery には、クロスサイトスクリプティングの脆弱性が存在します。
想定される影響	情報を取得される、および情報を改ざんされる可能性があります。

※上記は既知の脆弱性をピックアップして記載しているため、上記以外にも既知の脆弱性が指摘されている可能性があります。

## 2.4. 外部に公開する必要のない管理用ツールのログインURL

### 2.4.1. 検出結果

以下のログインURLに対して、外部からアクセス可能な状態になっていました。

https://[redacted]/admin
https://[redacted]/admin/
https://[redacted]/wp-admin

※上記URLは調査時に検出できたものであり、別のURLでも同様の問題が発生する可能性があります。

### 2.4.2. 調査内容の説明

お客様のWebサイト上で、外部に公開する必要のない管理用ツールのログインURLに対して、外部からアクセスできるかを調査します。

管理用ツールのログインURLが外部からアクセス可能な場合、攻撃者によって辞書攻撃や総当たり攻撃の対象とされ、管理用ページに不正ログインされる可能性があります。不正ログインされた場合、システムを不正に利用されたり、機密情報が漏えいしたりする可能性があります。

### 2.4.3. 対策

可能であれば不特定多数の利用者からアクセスできないように制限を設定してください。また、管理機能のパスワードはデフォルトのままにせず、推測の難しい値に変更するようにしてください。

※ レポート内容はサンプルデータです。  
お客様のWebサイトの状態により、レポート結果の項目は変動します。

※ セキュリティ診断結果において、必ずしもセキュリティ知識および技術の責任を  
保証・補完するものではありません。あらかじめご了承ください。



# サービスご利用の流れ



クイックスキャナーのお申込み～診断結果のレポート提供までに必要なステップは「3ステップ」だけです。



サービスのお申し込み・ご不明点はお気軽にご連絡ください。

## お問い合わせ

株式会社ビヨンド

TEL : 0120-803-656

<https://beyondjapan.com/contact>